広島西部市西部水資源再生センター 消化ガス発電事業

■地球温暖化防止の推進

「広島市環境の保全及び創造に関する基本条例」、「第二次広島 市環境基本計画」、「広島市地球温暖化対策等の推進に関する 条例」、「広島市地球温暖化対策地域推進計画」、「広島カーボ ンマイナス70」等の市の政策を考慮し、地球温暖化防止推進に 尽力します。

■系統電力のCO₂排出係数低減

西部水資源再生センターより発生する消化ガスは余剰ガスとせず、 全量有効利用することを前提とし、系統電力のCO2排出係数低 減に最大限努めます。

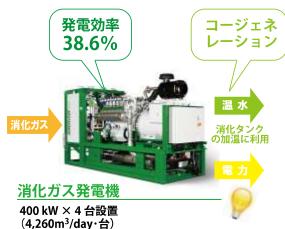
■再生可能エネルギーを最大限活用

再生可能エネルギーである消化ガスが持つエネルギーを最大限 活用するために、高い発電効率で発電を行い、発電排熱を消化 タンクの加温に利用するコジェネレーションとすることで総合エネル ギー効率を高めます。

■市民への利益還元

市民の財産である下水道施設より発生した消化ガスを利用した発 電事業であるということを踏まえ、売電より得られた収益は、消化 ガス買取り額として還元します。





燃料化施設

蒸気ボイラー

消化ガス発電

消化ガスの利用

燃料化施設 3,372,216 m3/年 3,372,216 m3/年 消化ガス発生量 消化ガス発生量 7,992,351 m³/年 7,992,351 m³/年 蒸気ボイラー 1,455,457 m³/年 2,814,184 m³/年 現状 発電機・余剰ガス® 3,164,678 m³/年 1,805,951 m³/年

消化槽の加温熱



